



オアシス

文責：副学長
桑原雅次

出雲芸術アカデミーだより 2019年1月10日発行 第9号

あけましておめでとうございます！ 今年の干支は「亥年」です。文字通りイノシシのように猪突猛進のごとく、何事においても突き進んでいきたいものです。

さて、新春から様々な情報が取り巻く中で、9歳の女の子が囲碁のプロ棋士に昇段する話題に目が留まりました。様々な分野で10代からプロで活躍する姿はありますが、10歳未満の世代がプロの世界に身を置くことに驚きを隠せませんでした。しかし、子どもたちが頑張る姿は、ここ地元でもたくさん育っていることに気付かされます。6日に開催された「新春コンサート」に今年から、「いずも音楽コンクール」で最優秀賞を受賞されたお子さんが出演しています。その堂々とした演奏態度に観客の皆さんも驚愕されたことと思います。本アカデミーの受講生の皆さんも金の卵となり得る才能がたくさん眠っています。年頭にあって思うことは、是非、才能を開花させる努力を講師の皆さんと共に歩いてほしいと願っています。

◎ アウトリーチ事業を紹介します。

この事業は、出雲フィルハーモニーのメンバーが、演奏会場になかなか来場できない方々を対象に、音楽と音楽家を出前し「生の演奏」をお届けするものです。この事業は、10年前の2009年から行っているもので、各団体の方々からも好評をいただいているところです。対象の施設は、出雲市内の「保育園」「幼稚園」「こども園」「小学校」「中学校」「特別支援学校」「病院」「高齢者福祉施設」としています。今年度の募集状況から紹介しますと、各対象の54施設から応募があり大変喜びました。しかし、とても全施設へは訪問することが出来ないため、20施設に厳選させていただきました。

出前する側の音楽家は、下記の5つのアンサンブルを編成し4施設ずつ訪問いたしました。訪問先は、保育園・幼稚園・こども園（11）、小学校（1）、中学校（1）、教育支援施設（2）、高齢者施設（5）の20か所です。

- ④【金管楽器アンサンブル (Tp+Trb+Pf)】
- ⑤【弦楽アンサンブル (Vn+Vc+Cb)】
- ⑥【打楽器アンサンブル】
- ⑦【木管楽器アンサンブル (Fl+Ob+Cl+Fg)】
- ⑧【声楽アンサンブル (2Sop+Pf)】



1月末までに訪問予定施設を終えますが、各施設からの感想を一部紹介します。

・**小学校（弦楽アンサンブル）** 素敵な演奏やお話をありがとうございました。4年生の子どもたち、1人1人が良い時間を過ごすことができました。近くで楽器の音を聴いたり、見たり、触ったりできて、またとない機会だったと思います。この体験が、子どもたちの心の中にひとつの種をまくことができたように感じます。

・**中学校（声楽アンサンブル）** 先生方のアドバイスを受け、さらに良くなりたいと、メモを取って熱心に取り組む生徒が多くいました。ほめてもらうことで、自信を持って歌う生徒も増えました。

・**幼稚園（金管アンサンブル）** 園では体験できない楽器を見たり、音を聴いたりしたことで、音楽の幅や知識が広がったと思います。生の演奏を聴き、「すごい」「きれい」「たのしい」「やってみたい」など、様々なことを感じていました。最初の演奏の時はとても緊張した様子で聴いていましたが、体験活動で楽器に親しみを感じたのか、その後の演奏で音楽に合わせてトランペットやトロンボーンを吹く真似をしながら演奏を聴くこどもが数名いて、心と体で楽しんでいる様子でした。

・**幼稚園（打楽器アンサンブル）** 事業終了後すぐに、廃材を使って楽器作りをする子供や、園にあるタンバリンや鈴を使って楽器遊びをする子供がいて、楽しかった経験を今度は自分たちもしてみたいと意欲的に遊んでいました。

・**保育園（木管アンサンブル）** 生の音楽家の演奏を聴く機会のない子どもたちや利用者さんにとって、音楽に触れるとても良い機会だったと思います。子どもたちの表情、利用者さんの表情もとても良かったです。音楽を聴き、イメージしたものを絵に描くことは、経験のない子どもたちにとっては少し難題でしたが、表現することの幅広さ、奥深さを知るきっかけとなりました。職員にとっても学びの場となりました。

・**高齢者福祉施設（声楽アンサンブル）** 入居者の方とそのご家族、職員共に楽しい時間を過ごすことができました。選曲、演出共に入居者にとって分かりやすく楽しめる内容でした。来年も応募します。

このように各施設から多くの励ましやお褒めの言葉をいただき、音楽家自身もやり甲斐と自信につながったことと思います。この事業は基本的に無料で実施していますが、財源となる予算は文化庁からも補助していただいております。毎年予算や補助金要望をする際に、各施設からの反響が大きな追い風になっています。今やアウトリーチ事業は、音楽の街づくりの基盤となっていることがうかがえます。

アウトリーチ事業を実施するにあたって、要望のあった施設にはすべて出かけたのですが、諸般の事情で訪問出来ないのが現状です。そこで、今年度から出雲フィルのメンバーによるアンサンブルとミニ・オーケストラを編成し、集大成として下記のように音楽会を計画しました。ホールまで来ていただくこととなりますが期待に添えなかった方々にも少しでも還元できればと思っています。小さなお子様連れでも鑑賞できる音楽会です。多くの方のご来場をお待ちしております。

《出雲フィルハーモニー 夢いっぱい♪春まちコンサート 2019》

日時：平成31年2月11日（月祝）14:00 開演

会場：大社文化プレイスうらら館 だんだんホール

入場料：高校生以下無料（要整理券）、一般 500 円



【このたよりは、本アカデミーホームページでも掲載します <http://izumo-zaidan.jp/tag/academy/>】

